

# 123 コガラ

(スズメ目)

兵庫県ランク:要注目

*Poecile montanus*

繁殖個体群:注 越冬個体群:注 通過個体群:調

環境省ランク:指定なし

## 種の概要

北海道、本州、四国、九州では留鳥。兵庫県では局地的ではあるが周年見られる。山地の落葉広葉樹林や針広混交林に生息し、枯木に巣穴を掘ったり、キツツキの古巣を利用したりして営巣する。昆虫類やクモ類などを採食する。秋から冬には木の実も食べる。



写真提供:但馬野鳥の会

## 国内分布

北海道、本州、飛鳥、粟島、佐渡、隠岐、四国、九州

## 県内分布 ( )表記の市町では2002年以前に生息確認

神戸市、姫路市、豊岡市、西脇市、(宝塚市)、川西市、(加西市)、(篠山市)、養父市、丹波市、朝来市、(淡路市)、宍粟市、(たつの市)、(猪名川町)、神河町、佐用町、香美町、新温泉町 ※県内繁殖有



## 主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の希少性	
個体数激減	分布域激減	餌の可用性の低下	特殊競争圧	特殊捕食圧	特殊繁殖環境	特殊採餌環境	ねぐら休息環境・	局地的繁殖	希少

## 県内における生息状況およびその他特記事項

Cランクから要注目に変更。  
主に但馬、丹波、西播地域に周年生息するが、個体数は多くない。秋から冬にかけては数羽から10数羽の群れまたは他のカラ類と混群して行動する。厳冬期には中南部の山地や丘陵地にも少数が飛来する。最近、記録される地域がやや増えているが、何れも非繁殖期のもので個体数も少ない。また、繁殖状況の変動はわかっていない。

## 保護上の留意点

主要な繁殖地であるブナ林の保全が重要。